

分科会担当者 【運営責任者】 磯田 【記録者】 下村  
 【スタッフ】 田村 、 藪本

テーマ	PTA 新時代！ 平成が終わろうとしている今、時代に合った PTA を考えてみませんか。	参加者数 (約)	47 人
運営方法 (進め方)	1. あなたの学校の自慢行事は何ですか？ 2. あなたの学校で困っていることは？ 3. 各校種の PTA の違いについて		
報告内容・課題・参加者意見・運営者の感想等・項目ごとにまとめる。 ※ A4で1枚程度 (但し複数ページになってもよい)			
<b>報告</b> (1) 学校の自慢行事 学校内に学童保育、地域の方の協力、夏祭り (PTA で 10 店舗出店)、ベトナム交流フェスティバル、仙台の子を招いての交流、おやじの会の花火大会 (夏休みに 5000 発 費用 15 万)、父親の会 (パパレンジャー) 将棋教室・宇宙教室開催、文化発表会の時に PTA がカフェを出店 (中学生のお手伝い)、川で金魚すくい、1 年と 6 年が魚の放流、もちつき大会、おまつりのパトロール、1/17 炊き出し、学校内の畑での食育、バス旅行、発表文化祭、研修旅行 (商業高校の学生が考えて)			
(2) 困っていること 地域の方の協力も高齢化、働くお母さん増加で PTA への協力がうすい、見守り活動が出来なくなっている、加入、未加入問題 (文章に残さず口頭でサラッと) (窓口をハッキリさせる) (加入してない子どもへの対応) (高校の部活動は PTA が管理しているので未加入が増えると困る)、外国籍の方が多いと言葉の問題、児童数が多く保護者の顔が分からない、役員選び (任期は 2~3 年が適当ではないか?) (会長のなり手、特に男性役員が欲しい)、学級閉鎖や警報で出来なかった行事の負担金はどこが出すのか			
(3) PTA の違い 中学校は小学校に比べラク、地域と PTA の関係 (PTA がおわり地域役員になった方からのアドバイス)			
(感想) 初対面とは思えないほど活発な話し合いの場になったと思います。 今、いろいろと話題になっている PTA の分科会なので、当日、他の分科会から変更される方が多く、それだけ興味のあるテーマなのだと思います。 各学校に持ち帰り、今後の PTA 活動の参考になればと思います。 参加された方にとって有意義な分科会になったと思います。			